

人気の「ホテル・ホライズン」に3泊滞在

世界自然遺産 小笠原諸島・父島と 母島への旅 6日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【竹芝桟橋集合・6日間】 10月4日(土), 11月6日(木)	
「おがさわら丸」2等寝台利用時 (上下二段ベッド、バス・トイレはございません)	¥378,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥75,000にて承ります) ※別途燃油調整金がかかります。燃油調整金は約2ヶ月前に決定します。	
「おがさわら丸」1等船室利用時 (個室、8.8㎡、バス・トイレはございません)	¥428,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥95,000にて承ります) ※別途燃油調整金がかかります。燃油調整金は約2ヶ月前に決定します。	
「おがさわら丸」特1等船室利用時 (個室、19.1㎡、バス・トイレ付)	¥468,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥115,000にて承ります) ※別途燃油調整金がかかります。燃油調整金は約2ヶ月前に決定します。	

■「ホテル・ホライズン」アップグレードプラン
デラックスルーム利用追加代金 お1人様あたり 追加代金 ¥25,000 (2名様利用のみ)
スイートルーム利用追加代金 お1人様あたり 追加代金 ¥40,000 (2名様利用のみ)

※「おがさわら丸」1等船室および特1等船室は、出発2ヶ月前からの販売開始となるため、お部屋確保の正式回答(ご旅行契約成立)は出発2ヶ月前となります。
※別途燃油調整金がかかります。燃油調整金は約2ヶ月前に決定します。
※船の出港する竹芝桟橋は、JR山手線、東京モノレール羽田線の浜松町駅より、タクシーで約5分ほどです。新幹線ご利用の場合、品川駅下車、JR山手線に乗り換え3駅目、航空機ご利用の場合、羽田空港より東京モノレールの終点へ。共に浜松町駅で下車し、タクシー利用が便利です。

1	竹芝桟橋 10:00 集合 (おがさわら丸) 11:00 発 午前、竹芝桟橋にて集合。小笠原へ向け出航。 (船中泊) □□□
2	父島 11:00 着 (ボートツアー) 〆 (南島) 午前、小笠原の父島に到着。着後、小笠原の青い海を満喫するボートツアーへご案内します。海況が良ければ、美しい無人島「南島」への陸上チャンスもございます(注1)。 【3連泊】(父島泊) □〆夕
3	父島 (ネイチャーガイドと巡る) 午前、ネイチャーガイドと、〇ウェザーステーション展望台、〇長崎展望台、境浦、扇浦を巡ります(一部車窓のみ)。午後、世界自然遺産区域の森へ。ネイチャーガイドから小笠原の生態系の説明を聞きながら、独自の進化をとげた動植物を観察します(注2)。(父島泊) 朝 夕 〆
4	父島 07:30 発 〆 母島 〆 父島 16:00 着 朝、[ははじ丸]または「くろしお丸」にて、母島へ(朝食はお弁当)。午前、母島の島内観光。バスにて、〇戦前の小学校跡など島内の見どころをご紹介(昼食もお弁当)。午後、父島へ。夕食は、ホテルにて。(父島泊) 夕 〆 夕
5	父島 15:00 発 〆 (おがさわら丸) 出発まで、自由行動。午後、父島を出航。竹芝桟橋へ向かいます。(船中泊) 朝 □□
6	竹芝桟橋 15:00 着 午後、竹芝桟橋に到着。 □□□

(注1) 海況が悪く、船が出港できない場合には、3日目とは異なるポイントの森の自然観察にご案内します。また、南島上陸時は、岩肌を登る必要があるため、船長が上陸困難と判断した場合は、船でお待ちいただく場合がございます。
(注2) 歩く場所は、天候などの状況により異なります。未舗装路や階段、坂道もございます。歩行距離は 合計 3~4 キロ程度です。
※離島のため、託送サービスはございません。お含みおください。
※竹芝桟橋到着後、竹芝桟橋前のコンビニから荷物を発送することは可能です(実費となります)。

■最少催行人員：8名様 ■食事：朝食3回、昼食3回、夕食3回
■添乗員：竹芝桟橋ご出発時から竹芝桟橋ご到着時まで同行します。
■ホテル：船中/おがさわら丸、父島/ホテル・ホライズン(洋室)
■利用予定交通機関：小笠原海運おがさわら丸、ははじ丸またはくろしお丸



©小笠原村観光局(イメージ)



父島・ネイチャーワーク(イメージ) (添乗員撮影)



固有種の森林を守る保護プログラムを学ぶ

上皇上皇后両陛下も
ご滞在された
「ホテル・ホライズン」を確保
宿泊施設が少なく、客室数が少ない小笠原の中で、最も設備が整った「ホテル・ホライズン」を確保しました。上皇上皇后両陛下もご宿泊されたホテル。建物の目の前に広がる扇浦海岸やその奥に広がる二見湾の水平線をお楽しみください。

「おがさわら丸」での船旅
竹芝港と父島・二見港を片道24時間で結ぶ「おがさわら丸」。2016年に3代目の船が就航し、上級船室も増え、以前に比べ快適に旅することが可能となりました。1等船室や特1等船室へのアップグレードも承ります。その際はお早めにお申し付けください。

「東洋のガラパゴス」と比喻されるほど、島独自の美しい自然景観をもつ小笠原。そんな自然豊かな小笠原の魅力が凝縮されているのが主島「父島」です。今回は、父島に滞在しながら、なるべく歩く距離を少なくし、なおかつ小笠原の大自然をお楽しみいただけるプログラムを、現地ネイチャーガイドと相談しながら設定しました。

小笠原の魅力
を凝縮した
父島に滞在

人口450人の小さな母島で
ダイナミックな自然にふれる

父島・二見港から南に約50キロ、「ははじ丸」に乗って約2時間で到着する小さな母島の日帰り観光にもご案内します。母島には大戦前に2800人ほどの住民がいたそうですが、1944年に強制疎開令により退避を余儀なくされ、約20年間無人島となります。大戦後はアメリカ海軍の軍政下に入り、1968年6月26日によりやく日本に返還されました。現在は沖港のある静沢集落の居住区に全島民約450人が生活しています。島を南北に縦断する一本道をドライブし、父島以上にダイナミックで荒々しい自然を感じながらの観光へ。父島同様、この島にも固有種の植物、鳥、昆虫が多く生息しています。



(上)「ホテル・ホライズン」(外観) (下)「ホテル・ホライズン」の客室・スタンダードルーム(イメージ)

日本旅百景 東京 小笠原諸島

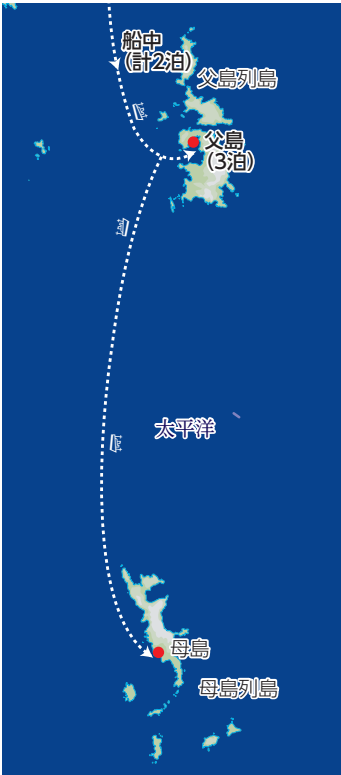
日本の島旅

父島に3泊滞在し、さらに母島も訪問



父島 長崎展望台からの眺望(イメージ)

日本が世界に誇る自然遺産
瑠璃色の小笠原諸島へ
東京から南へ約1000キロ。未だに空港が無く、唯一の定期船「おがさわら丸」が一週間に一度だけ、片道24時間かけて結ぶ小笠原諸島。ユネスコの世界自然遺産に登録されるだけに、有史以来、大陸と一度も陸続きになったことがなく、固有種の植物、昆虫が多く見られることなど、その貴重な大自然は最大の魅力になっています。この素晴らしい大自然と共に生きる小笠原の大きな特徴は、多くの南の島と違って、リゾート開発が全くされていない素朴な島であることでしょう。まさに「南の楽園」なのです。
小笠原の中心、父島に3泊滞在。上皇、上皇后両陛下が訪問した際に滞在されたことで、そして予約がとれないことでも知られる「ホテル・ホライズン」での宿泊をご用意しました。また、せっかく訪れるので、日帰りで母島訪問も日程に含めました。往復利用する「おがさわら丸」では、1等、特等船室へのアップグレードの希望も承るなど、できる限り快適に小笠原を訪問いただけるよう工夫しています。年に数回、日本各地を周遊する観光客船で寄港することもあります。素朴な小笠原の魅力を楽しまながら、ぜひとも宿泊してほしいところです。数時間の下船観光のみではわからない魅力を感じていただけることでしょう。平均最高気温が10月は28度、11月は25度と過ごしやすい季節。確保できるホテルの部屋数が7部屋のみで、最大でも14名までの少人数の旅。お早めにご検討ください。



おがさわら丸

■各コース共通の旅行条件とご注意

■宿泊施設は特に明記してあるものを除きバスタブ・トイレ付きのお部屋です(大浴場などの施設がある場合、シャワーのみ、あるいはバスタブ・シャワーなしのお部屋となる場合があります)。 ■お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金にて承ります。その場合は洋室シングルルームまたは和室となります。 ■旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって14日目にあたる日以降の現地合流、離団はお受けすることが出来ませんので、なるべく早めにお申し出ください。 ■キャンセル料半額制度は国内旅行の場合適用外となります。ご注意ください。 ■マークの説明 ✈=航空機 🚆=列車 🚌=バス 🚗=自動車 朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 □=食事なし ●=入場観光 ○=下車観光

ご旅行条件(抜粋) ●この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認ください。

1. 旅行のお申込み・予約・旅行契約の成立

- (1) お申込みは、当社にて当社所定の旅行申込書に所定の事項をご記入のうえ、申込金(40,000円又はパンフレットに明示した場合はその額)を添えてお申込みいただきます。
- (2) 当社は、電話、ファクシミリ、インターネット、Eメールその他の通信手段による旅行契約の予約を承ります。この場合、旅行契約は、予約の時点では成立しておらず、当社が旅行契約の締結を承諾した旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金のお支払いをしていただきます。この期間内に申込金のお支払いがなされない場合、当社は、予約はなかったものとして取り扱います。
- (3) 旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。なお、お支払い対象旅行代金や、申込金をクレジットカードを利用、自動引き落とし方法でのお支払い方法を選択されたお客様との旅行契約は、当社が契約の締結を承諾する旨のメールがお客様に到達した時に成立します。旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお

申込みの場合、旅行開始日前の当社が指定する期日までに支払っていただきます。

3. お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

4. 旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ ホテル等の宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

5. 旅行代金に含まれないもの

- 第4項の他は、旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) クリーニング代、電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

- (3) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (4) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途の小旅行)の料金
6. 取消料について
- お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことによりいつでも旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降2日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の30%
旅行開始日の前日に解除するとき	お支払い対象旅行代金の40%
当日(旅行開始前)に解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%
貸切船舶を利用するとき	当該船舶に係る取消料規定による

ご旅行条件は、2025年7月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施

**ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ

**ワールド航空**

検索

https://www.wastours.jp

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

 **ボンド保証会員**
一般社団法人日本旅行業協会正会員

 **旅行業公正取引協議会 会員**



☐ **東京支店** **TEL : 03-3501-4111**
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

☐ **大阪支店** **TEL : 06-6343-0111**
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

☐ **名古屋支店** **TEL : 052-252-2110**
名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

☐ **九州支店** **TEL : 092-473-0111**
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多借成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

☐ **札幌支店** **TEL : 011-232-9111**
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

☐ **湘南支店** **TEL : 0466-27-0111**
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号